

「2025 年 日本：ステークホルダー・エンゲージメントプログラム」のご案内

特定非営利活動法人経済人コー円卓会議日本委員会

拝啓、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より弊会の活動にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨今、米国における人権・環境政策の後退や EU における人権・環境政策に対する思惑の交錯に見られるように、「ビジネスと人権」および人権デューディリジェンスを巡る環境もまた、変動性・不確実性・複雑性・曖昧性の高い VUCA の時代を経験し、揺らぎつつも新たな無形資産価値（ESG）を求め歩んでいると言えます。こうした状況において自社がとるべき方向性や選択肢、また活動範囲に悩まれる企業も多いかもしれません。しかし、このような時代にこそ、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」に立ち返り、これが求める精神に則って、事業とサプライチェーンにおける人権への負の影響を防ぎかつ軽減する人権デューディリジェンスの取り組みを自社の影響力の範囲において進め、小さな成功を積み重ねることが重要です。

弊会は 2012 年 9 月より「ニッポン CSR コンソーシアム」の事務局を務め、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」に則って「ステークホルダー・エンゲージメントプログラム（以下、「SHE」）<sup>1</sup>」を毎年開催しています。この SHE は、様々な業種に属する企業や NPO・NGO・学識有識者の参加を得て、人権問題が発生する文脈、および事業活動と人権との関連性について理解を深め合うプラットフォームであり、その議論の内容は参加者以外にも広く意見を求めた後に、「業界毎に重要な人権課題」として公開しています。参加企業のみならず、人権デューディリジェンスの推進を考えるすべての組織に役立ててほしいという考えから、広く公開するものです。

2025 年度、第 14 回となる SHE を開催いたします。2025 年度は、国内（日本 ILO 協議会や消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク等）のみならず国外の組織（OECD や WBA などの国際的なイニシアティブ団体）の参加や協力を得て、これまで以上に多くの国や地域の組織から、日本の人権状況への懸念や日本企業の人権デューディリジェンス推進への期待を受ける予定です。下記の通りプログラム詳細を御案内申し上げます。様々な団体や有識者および他社との議論を通じて人権デューディリジェンスの本質をよりよく理解できるこの機会を、是非、ご活用ください。



<sup>1</sup>※本プログラムの概要、及び過去のプログラムに関しては、[こちら](#)をご参照ください。

※本プログラムは、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）の人権ガイダンスツールを活用して議論を進めます。

**【日時および場所】**

<b>ステップ①</b> 市民社会との対話 6月6日（金）13:00-15:00 6月13日（金）13:00-15:00 6月20日（金）13:00-15:00 6月27日（金）13:00-15:00 7月4日（金）13:00-15:00	<b>ステップ②</b> 業界毎の討議 7月18日（金）13:00-17:00 7月22日（火）13:00-17:00	<b>ステップ③</b> 発表及びパブコメ案作成 8月1日（金）13:00-17:00	<b>ステップ④</b> パブコメ実施 最終案の策定
こちらの回は Zoom によるオンライン形式で実施する予定です。	こちらの回はディスカッション及び作業が発生するため、対面式とオンライン式のハイブリッド形式で実施する予定です。 （対面会場：AP 丸の内東京 最寄り駅：大手町・東京）	最終案策定 12月予定	

**【参加費】**

1社 50万円（税別）（1社につき3名参加可能）  
 ※3名以上の場合は、事務局までご相談ください。

**【参加団体】（予定）**

OECD, Centre for Responsible Business Conduct  
 World Benchmarking Alliance  
 Institute for Human Rights and Business  
 Walk Free  
 日本 ILO 協議会  
 消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク 他

**【お申込み】（期日 4 月末日）**

<https://business.form-mailer.jp/fms/f05543c653011>

**【お問い合わせ】**

担当：松崎、和田 ※テレワーク実施中につき、メールでお問い合わせください。  
 Eメール：[info@crt-japan.jp](mailto:info@crt-japan.jp) 件名に【2025 日本 SHE について】と記入ください。